

国際モダン ホスピタルショウ 2025

富士通ブース特別招待のご案内

2025年7月16日(水)～18日(金) @東京ビッグサイト

2025年6月2日(月)～7月31日(木) @オンライン



今年も当社は
「国際モダンホスピタルショウ2025」に出展致します。

開催概要

【富士通ブース@東京ビッグサイト】

日時：7月16日(水)～18日(金) 10:00～17:00

会場：東京ビッグサイト西展示棟

富士通ブース番号 160 (西2ホール)

【オンライン展示】

日時：6月3日(月)～7月31日(水)

サイトURL

<https://www.noma-hs.com/>



来場登録は
こちらから

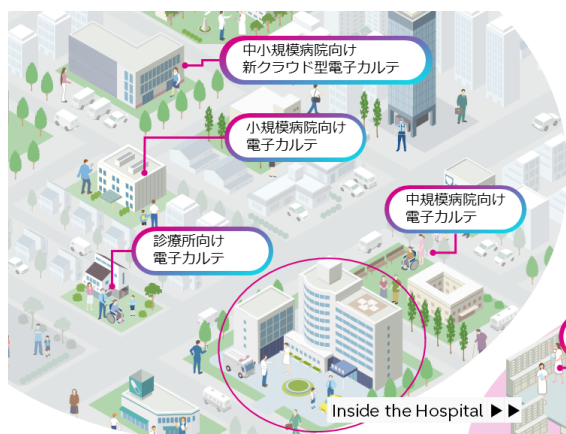
2025年度富士通ブース展示テーマ

医療をとりまくすべての人と、共に更なる進化と変革を

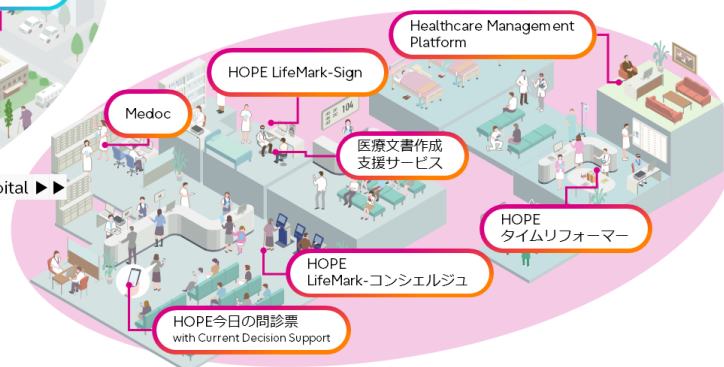
—新たな患者体験・働き方の改革・持続可能な経営の実現—

大規模病院向け展示

新しい 患者体験	HOPE LifeMark-コンシェルジュ HOPE今日の問診票with Current Decision Support
持続可能な 病院経営	HealthCare Management Platform Dashboard360 (仮称) HealthCare Management Platform Contents (仮称) ヘルスケア伴走支援サービスHealthcare Navigation Service
働き方改革・ 業務効率化	Medoc / HOPE LifeMark-Sign 医療文書作成支援サービス(生成AI) HOPE タイムリフォーマー



Inside the Hospital ▶▶



中小規模病院・診療所

中規模病院向け新電子カルテ ※参考出展
中規模病院向け電子カルテ HOPE LifeMark-MX / Cloud Chart II / 医療介護連携
小規模病院向け電子カルテ HOPE LifeMark-TX Hybrid type
診療所向け電子カルテ HOPE LifeMark-TX Simple type

展示製品	
製品名	製品概要
HOPE LifeMark-コンシェルジュ	電子カルテと連携して患者さんの快適な通院やオンラインでの診療をお手伝いするスマートフォン用アプリケーションです。「診察時の待ち時間」や「来院日のうっかり忘れ」などに関する患者さんの不満や不便を解消し、スマートフォンからの「予約の取得」や「会計の後払い」などさまざまな機能で患者満足度を高めます。
HOPE 今日の問診票 with Current Decision Support	プレジジョン社 AI問診「今日の問診票」と富士通の電子カルテが連携することで、問診入力時の患者取り違え予防や問診業務の効率化など新たな医療現場を実現します。
HealthCare Management Platform Dashboard360（仮称）	電子カルテや医事会計システムから外来、入院、DPC、手術、稼働額等の各種データを自動で取り込み、病院の稼働状況を可視化いたします。外来収益や診療の分析に留まらず、電子カルテ・医事会計システムの両方を手掛ける当社だからこそできる自費、労災、自賠責、歯科、紹介患者の分析にも対応します。またベンチマーク機能を活用して自院と他院を比較することで、自院の強み・弱みの把握による経営戦略立案にも貢献します。
HealthCare Management Platform Contents（仮称）	電子カルテシステムを医療従事者のタッチポイントとしてアラートやサジェストを行い、患者フローの最適化をご支援することにより病院運営において効率性と効果を最大化いたします。「退院予測AIによる治療的退院日のサジェストとDPC期間を意識したベットコントロールの適正化」、「手術におけるスケジュールのAIによる自動作成とプロセスマイニングによる滞留の見える化による手術稼働率の向上」をご提案いたします。
ヘルスケア伴走支援サービス Healthcare Navigation Service	地域の中核病院は重症患者の受入れと適正な期間で高度な医療を提供するためにも、患者フローのマネジメントと経営基盤の更なる強化が必要不可欠です。データ活用とLean思考を用いた運営状況の可視化による課題の抽出と、より良い顧客体験・スタッフ体験をデザインすることで全体最適な運用検討や経営課題の改善に向けご支援致します。伴走支援を通じ、病院職員が主体的に継続的改善を実践できる組織への変革を目指します。
Medoc	院内における保管スペース・監査対応...紙文書のお悩みにMedocが対応します。一括スキャンで業務改善、タイムスタンプで原本性を担保し紙文書の破壊を実現。OCRに対応しキーワードで目的の文書を素早く検索、スキャン画像内の文字もコピー＆ペーストで活用できます。管理が必要な文書はアクセス権限管理でセキュリティも万全です。そのほか、同意管理機能やカルテ印刷機能等、院内の文書管理にMedocをご検討ください。
医療文章作成支援サービス	2024年4月に施行された「医師の働き方改革」法案により、勤務医の時間外労働に上限が設けられました。持続可能な医療を提供するために、医療現場ではさらなる業務効率化が重要となり、AIなどデジタル技術を活用した医療DXが求められています。本サービスは、電子カルテに入力された診療情報をもとにAIが目的や要件に即した医療文章のドラフトを作成することで、医師や看護師等の医療従事者の負荷軽減に貢献します。
HOPE タイムリフォーマー	病院職員様の勤務管理をトータルに支援するソリューションです。労働状況を可視化する「統計ダッシュボード機能 [*] 」と「タイムスケール機能 [*] 」は、分析指標として活用することで、働き方改革における業務の見直し・スリム化・効率化を促進します。職員様全体の勤務表自動作成機能や教育管理・目標管理及び勤務管理すべてを一つのシステムでご提供できるのは、当社だけです。 [*] 特許出願済
HOPE LifeMark-Sign	同意書・問診票などの院内にある紙文書を電子化、電子サインを可能にし、紙管理業務の負荷軽減やコスト削減にアプローチいたします。保存された文書は富士通電子カルテのブラウザからもご覧いただけるのももちろん、オーダ発行時に患者さんから取得が必要な文書を自動展開し、同意取得等がスムーズに行っていたりするなど、富士通電子カルテユーザー様にお使いいただきやすい機能を多数ご提供しております。
近日リリースの注目製品 中小規模病院向け 新クラウド型電子カルテ	医療DX令和ビジョン2030を背景として開発された、中小規模病院様の電子カルテ導入に関するコスト的課題を解消し、より手軽にご利用いただける新しいクラウド型電子カルテサービスです。多くの医療スタッフ様にお使いいただいた富士通製電子カルテの操作性や機能は継承しつつ、これまで1,500以上の病院様で、電子カルテを導入してきた富士通の経験・ナレッジから運用を定型化。お客様専用ポータルガイドランスに従って、専門スキルがなくても簡単に導入していただけます。
HOPE Cloud Chart II	本製品は、HOPEシリーズのシンプルな操作性を継承し、「Smart Start：導入しやすい」、「Continuous：継続性の担保」、「Flexible：柔軟に対応できる」、「Evolution：新しい価値の創出」の4つのコンセプトで開発された、中小規模病院様向けクラウド型電子カルテシステムです。
小規模病院様向け 電子カルテシステム HOPE LifeMark-TX Hybrid type	40～60床規模の病院様にご利用いただけるようなシンプルな操作性・運用を実現します。診療所で培ったノウハウ・機能をベースとして、入院業務に必要な機能を搭載した製品です。スマートデバイスを活用した場所や端末を問わない入院業務の実現や、患者様向けサービスをご提供。オンライン資格確認や電子処方箋といった医療DXにも標準対応しており、外来から入院までシームレスな運用を実現します。
診療所様向け クラウド型電子カルテシステム HOPE LifeMark-TX Simple type	2023年グッドデザイン賞を受賞した実績のある製品を元にした製品で、開業を目指す先生や初めて電子カルテをお使いになる先生、スタッフが、「これ、いいな」と感じられるサービスです。患者様向けサービスと連携することで、患者様の満足度向上や、スタッフの負荷軽減を実現します。オンライン資格確認や電子処方箋といった医療DXにも標準対応。より安く、より手軽に、洗練されたデザインで診療をサポートします。

プレゼンテーマ	
製品、ソリューション	プレゼンテーション概要
大規模病院様向け クラウド型電子カルテサービス HOPE LifeMark-HX HOPE LifeMark-HX Cloud	「働き方改革と病院経営の課題解決！HX/HX Cloudで医療の未来を切り拓く。」 私たち富士通Japanは、病院様の抱える課題を解決するべく試行錯誤を重ねてきました。今回は長年ヘルスケアと向き合ってきた富士通Japanから、大規模病院向け電子カルテサービスHOPE LifeMark-HX／HX Cloudの概要やお客様の活用事例など、これから共に歩むパートナーとして、富士通Japanが電子カルテと目指すヘルスケアの新しい取り組みをご紹介します。
電子カルテシステムオプション 電子処方箋管理サービス連携	「医療DX推進の政策における富士通Japanの取り組みについて」 令和ビジョン2030の実現に向けた医療DX推進に伴い、新たな加算の導入に電子処方箋などが必須となる中で、富士通Japanにおける医療DX推進の政策に対応するサービスの取り組み状況をご紹介します。
ゲノムソリューション HOPE LifeMark-GiMS ファミリーカルテ / ゲノム検査業務支援	「ゲノム医療への富士通Japanの取り組み」 日本では2019年にがんゲノムプロファイリング検査が保険収載され、ゲノム医療が日常的な臨床医療に浸透し始めています。今後、全ゲノム解析等実行計画の推進により、ゲノムを活用した個別化医療が、より一層発展することが期待されています。ゲノム医療への富士通Japanの取り組みについてをご紹介します。
持続的な医療提供体制に向けた取り組み HealthCare Management Digital Twin	「持続的な医療提供体制に向けた取り組み」 Healthcare Management Digital Twin は、患者フローマネジメントにおける紹介／逆紹介率、在院日数、病床稼働率等KPIのステータスやボトルネックをダッシュボードで表示し、今取り組むべき経営課題を明らかにします。またそのKPIを改善するために、カルテシステムを介して診療データを活用したコンテンツが予測や最適化を行い、現場の行動変容を促します。

富士通Japan株式会社

ヘルスケア事業本部ヘルスケア戦略企画統括部
〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1-5（JR川崎タワー）